

これからのスクール ソーシャルワーク実践を考える

参加無料

～関係機関・地域社会との協働の在り方～

日時

令和元年

9月28日土
13:00 ▶ 17:00

場所

東北公益文科大学
鶴岡キャンパス
大学院ホール
(山形県鶴岡市馬場町14-1)

講師

土屋 佳子氏

日本社会事業大学 学長プロジェクト室 客員准教授

日本社会事業大学学長プロジェクト室客員准教授・同大学社会福祉学部・専門職大学院非常勤講師、立教大学・早稲田大学非常勤講師。東京都都立高校自立支援チーム統括スーパーバイザー、福島県等スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー、東京都生涯学習審議会委員等。東京都清瀬市教育委員。社会福祉士。栃木県高根沢町において、文部科学省のスクールソーシャルワーカー活用事業が始まる前からスクールソーシャルワーカーとして活動。東日本大震災後は福島県にも赴任し、学校・地域での支援活動にあたる。立教大学文学部教育学科卒。福島大学大学院修了（学校福祉臨床領域）。京都大学人間・環境学科研究科博士課程在学中。スクールソーシャルワークに関する著書多数。



● コーディネーター 牧野 晶哲氏

(白梅学園大学子ども学部地域・家庭支援学科准教授、東北公益文科大学大学院非常勤講師)

● シンポジスト 大久保 尚也氏

(福島県本宮市スクールソーシャルワーカー)

鎌田 明子氏

(秋田県教育庁南教育事務所スクールソーシャルワーカー)

本間 圭太郎氏

(山形県庄内町教育委員会スクールソーシャルワーカー)



日本では、いじめ、不登校、子どもの貧困をはじめとする子どもを取り巻く多様な問題が発生する中で、スクールソーシャルワーカーが教育現場に入り、関係機関等とのチームで子どもの置かれている状況を改善し、問題解決に取り組むことが期待されています。

痛ましい児童虐待や子どもの貧困等がクローズアップされ、さらなる子ども支援体制の充実が求められている現状を踏まえ、東北公益文科大学大学院では、山形県全体の子ども支援環境の向上を目指し、子ども支援について考える機会となるシンポジウムを開催します。

スクールソーシャルワークの分野において第一線で活躍されている土屋佳子氏よりご講演いただきます。あわせて、県内外のスクールソーシャルワーカーが意見交換できる場を設け、事例の共有等を通じて、双方の対応力の向上を図る機会を創出します。

地域の子どもたちのために何ができるか、この機会にみなさん一緒に考えませんか。

アクセス

東北公益文科大学大学院

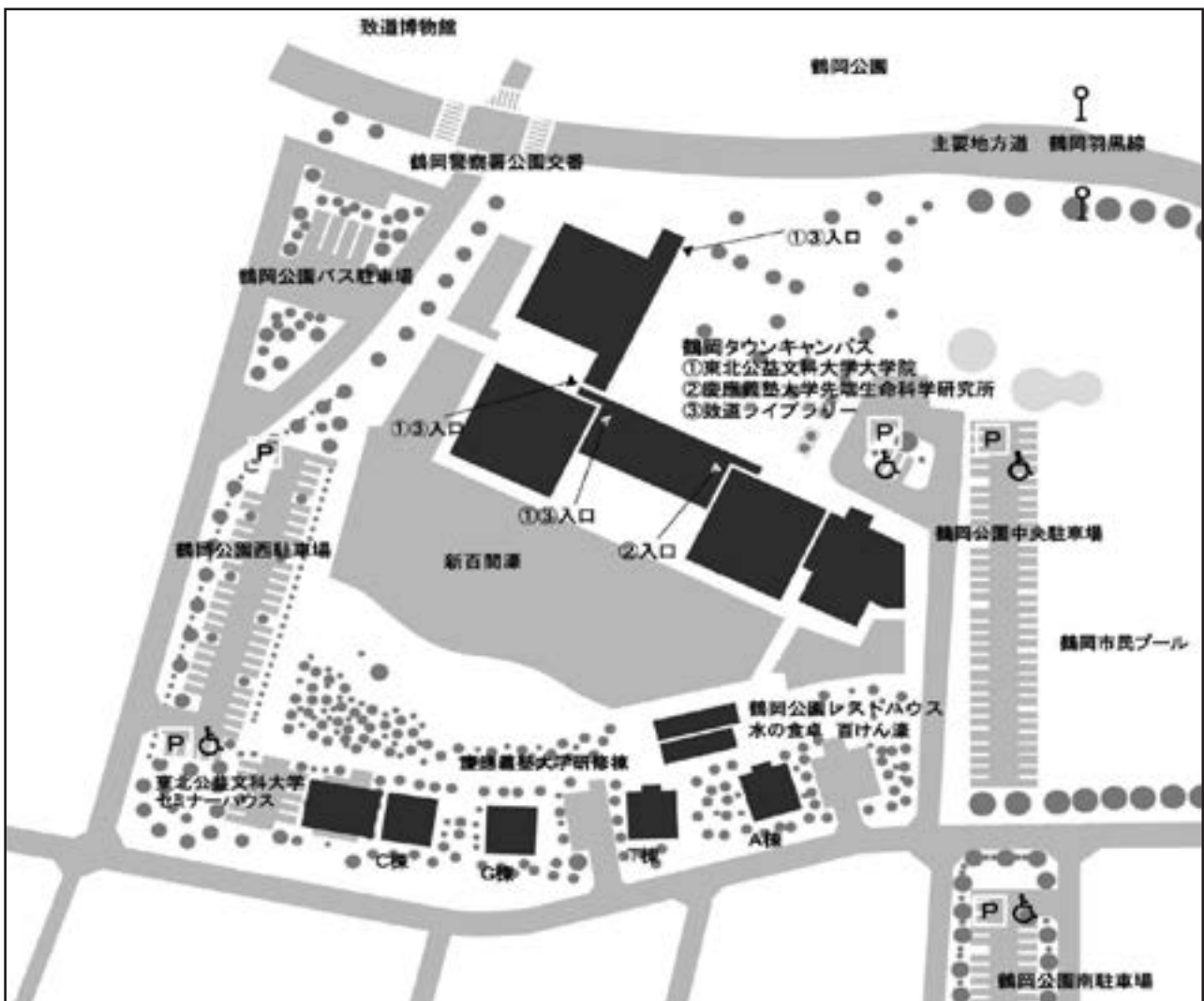
住所：山形県鶴岡市馬場町14番1号／電話：0235-29-0555

<車移動の時間目安>

- 鶴岡駅より、車で約10分／鶴岡インターより、鶴岡市役所方面に約10分

<駐車場のご利用について>

- 近隣にある市営の無料駐車場3箇所（鶴岡公園中央駐車場、鶴岡公園西駐車場、鶴岡公園南駐車場）をご利用ください(下図参照)。



お申し込み・お問い合わせ

お申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
お申し込み情報	①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④メールアドレス ⑤ご所属先名称（企業等） ※お名前にはフリガナを添えてください。
お申し込み締切	令和元年9月26日(木) ※人数により申し込みを締切らせていただく場合がございます。
お申し込み・お問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務局 Tel：0235-29-0555 Fax：0235-29-0556 E-mail：gs@koeki-u.ac.jp ※電話の受付は、午前9時00分～午後5時00分です（日曜・祝日を除く）